



院内広報誌

こころの虹

OIKAWA HOSPITAL INFORMATION KOKORO no KAKEHASHI

No. 3 2004年2月発行

編集・発行

医療法人 にゅうわ会

及川病院

〒810-0014

福岡市中央区平尾2丁目21-16

TEL 092-522-5411

ご挨拶

院長

及川 達司

基本理念

及川病院のめざすこと、その役割と大切なこと

親切

私たちは親切な対応とわかりやすい説明を心がけ、
患者様の身になって行動しています。

信頼

私たちは患者様の一日も早い快復、社会復帰を願い、
信頼され、心の通い合う医療に努めています。

専門

私たちは乳癌の診断から治療、
緩和ケアまでを担う専門病院として、
女性の生涯にわたる心身の健康を総合的に守ります。

進歩

私たちは常に新しい医療・療養環境を学習し、
分析・反省を繰り返し、
より優れた医療の提供を目指し進歩し続けます。

完成した新しい病院を見ながら思ったのは、私たちが
ができること、そしてすべきことをもう一度見直そう
ということでした。この平尾の土地で30年以上に
わたり携わってきた地域医療への更なる貢献、乳癌
専門病院としての最新医療の提供、そして緩和ケア
の実施です。私たちの病院のサイズにあったきめ細
かな医療の提供が、私たちに課せられた務めであ
ると思っています。

また「病を診るのではなく、その人を見る」という
ことを、いつも心がけています。病気を治すことが
できるのは、私たちではなく患者様方ご自身です。
私たちは患者様方の「治りたい」という気持ちを邪魔
することなくお手伝いをしてゆくべきものです。
そのための信頼関係を、新しい病院のスタートとと
もに、築いてゆきたいと思っております。



新病院のご案内

一昨年の7月に着工いたしました病院の新築工事もようやく完成いた
しました。工事期間中は皆様方に大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、
心よりお詫び申し上げます。

今回の新築にあたりテーマに上げましたのは、いかに「真の意味での病
院らしい病院」を創るかということでした。それは言い換えれば、入院
された患者様が早く社会に復帰されることのお手伝いをどれほど出来
るか、外来の診察をいかにストレスなく受けていただくかということだ
でした。乳腺を専門に扱う以上女性の方々の立場に立って考えました。
1階はプライバシーを守るために、乳腺専門外来の患者様の待合室と
一般外来患者様の待合室を分けました。診療エリア内にパウダールー
ムも設けています。

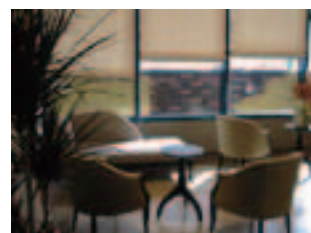
病棟は、9割を個室に致しました。すべてのお部屋にデスク、液晶テレビ、
冷蔵庫があり、メールの交換ができるようにインターネットに繋がるLAN
端子もついています。トイレ付き、シャワー付きのお部屋もございます。
3階の中央に食堂と光庭を、4階には天然芝を敷き詰めた屋上ガーデン
をつくり、自由に外に出ていただけるようにしました。

空調にも気をつかい、4階全室と3階廊下には「デシカント空調」を採用
しました。年間適した湿度が保たれ、且つ外の新鮮な空気を常に取り入
れています。さらに4階のお部屋は床暖房にもなる仕組みになっており
ます。

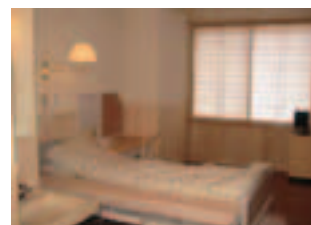
この施設を患者様のお役に立てること、とりもなおさずそれは私たち
が医療人としてその責務を果たすことにほかなりません。その決意を
新たにこれからも職員一丸となって努力してまいり所存ですので、今
後ともよろしくお願い申し上げます。



病院正面



乳腺待合



4階病室

平成16年2月吉日

連載

野村雍夫先生の“乳がんを知ろう”

第一回

孫子の兵法

顧問

野村雍夫

わが国の乳癌が増え続けています。1975年に比べ1998年の乳癌罹患率は1.8倍増加し、1995年に胃癌を抜いて、女性の癌の部位別罹患率のトップに躍り出ています。2015年には乳癌の年間罹患数は約48,200人、罹患率は人口10万対57人になると予測されています。乳癌による死亡率も上昇しており、2001年には人口10万対10を超え、女性の癌のうち、第4位であり、今後も増加すると予測されています。

このような乳癌の増加に対してどのような対策をとったら良いでしょうか。孫子の

兵法に「敵を知り、己を知れば百戦危うからず」という有名な言葉があります。乳癌の性格をよく知り、治療のメカニズムに熟知することが、女性自身にとって大切です。乳癌の分子生物学的研究が最近大変進歩しています。乳癌の発癌(なりやすさ)、予防、再発の予防などについて、機会があればお話ししたいと思います。



『 私たちが目指すもの・・・ 』

看護部

総師長

中島 和子

当院看護部は、総数20名。
やさしく、穏やか、しとやか、明るく、元気に、をモットーに頑張りたいと思っています。
患者さまに信頼され、患者さまの期待に沿える“看護”を提供したいと思っています。
そこで、看護部の理念(私たちが目指すもの)を紹介させていただきます。

私たち看護部は患者さまの立場に立って、安全で専門的・効果的な看護を提供致します。

- ① **やさしさとおもいやりのある、個を尊重した看護を目指します**
- ② **患者さまの生命と人権を守り、インフォームドコンセントに基づく看護を提供致します**
- ③ **知識と技術を磨き専門看護を高めます**



さあ、新しいスタートです。建物のフレッシュさと美しさに負けないように、日々努力です。心も、頭も、体も磨けば光るハズ。

放 射 線 科

診療放射線技師
岩見 千晶

病院改築に伴い放射線科では、最新のマンモグラフィ、ヘリカルCTを導入し、正確な診断、的確な治療が行えるように放射線設備が整備されました。

現代医療に不可欠な種々の臨床画像を良質かつ迅速に提供できるように、また、患者さまの被曝・痛みの軽減や安全で安心できる検査となるように心がけてまいります。また、常に患者さまの立場に立った対応に留意し、笑顔で接することも大切にして、患者さまから信頼される放射線科を目指したいと思っています。



■ ヘリカルCTスキャナ



■ マンモグラフィー

リハビリテーション科

健康運動指導士
永井 君美佳

リハビリテーション科では、理学療法士2名(非常勤・月・水・土)とリハビリスタッフ1名(常勤)によりリハビリテーションをおこなっております。

日頃の日常生活や運動時での障害や痛みがある方が、安心して生活が過ごせる為のお手伝いや、1日も早い回復、家庭・社会復帰を願い、患者様に満足して頂ける様なリハビリテーションを目指して頑張っていきたいと思っております。また毎月1回、最終週の水曜日(14:00~15:00)に健康教室を開催しております。日頃運動不足の方、ぜひ御参加下さい。

薬 剤 部

薬剤師
及川 恵美子

薬剤部は、現在2名で業務を行なっております。医師の処方箋により、患者様へ薬をお渡しする事が、主な仕事です。治療の大切な一部である薬物療法の効果を高めるため、患者様が納得され、安全に、正確に、安心して服薬されるようにお手伝いしたいと思っております。薬の効果、副作用、服用法、他の薬との相互作用など 薬に関するご相談がありましたら、お尋ねください。

『医薬品の適正使用』を常に考え、薬の管理を行なう業務(使用期限の確認・血液製剤、毒薬、向精神薬、麻薬等の保管・記録)、及び、医薬品情報の収集並びに提供を行なう業務(DI)にも携わっております。

患者様が望まれる医療に診療部のチームとして参加できるよう、多角的に研鑽を積みたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

栄 養 科

管理栄養士
八尋 和美

栄養科は、管理栄養士1名とローレン・フード・サービス(委託業者)の料理担当者5名で構成されています。栄養科では、ご入院中の皆様においしかったと満足していただくことはもちろん、管理栄養士が、栄養のバランスに配慮するとともに、ご退院後も参考としていただけるようなメニューを作成し、自慢のシェフが腕を振るって料理しています。

患者の皆様にも少しでもご満足頂けるように努力してまいりますので、お食事のことでご要望等ございましたら、お気軽に病院スタッフまで声をかけください。

また、医師の指示の下、外来・入院患者の皆様にも、管理栄養士による栄養・食事指導も行っております。ご希望の方は、医師にご相談ください。

医 事 課

課 長
土井 清子

サービスの基本

先日、一ホテルオークラの接客について一取締役営業部長による接遇研修に行ったときのこと、サービス4つの基本について述べられ、「病院もホテルもホスピタリティという同じ意味をもつサービス業なのです」(ホスピタリティ=親切なおもてなしの意)。業種の違いはありますがあまりのサービスの違いにとまどいを覚えて帰社。そして、新しく完成した受付、待合ホールをご覧になられて患者さまからひと言、「まるでホテルみたいね」。身の引き締まる思いでした。ホテルみたいとはいきませんが、「サービスはちょっとした心配りから」をモットーに努めてまいりたいと思います。

及川病院これからの飛躍

副院長
濱田 雄蔵

さあ、今や器(うつわ)は立派に出来上がりました。いまからは器に負けない内容を盛り合わせないといけません。各自が自覚をもって責任をもって任務をこなしてゆけるチーム医療の出来る病院にしてゆきましょう。それが、患者様に真に誠意ある医療を還元できる最も効果的な方法だと思います。それにはみんなの力が必要です。今までに無かった事を創りあげてゆくのですから、戸惑いやスムースに行かないこともあると思いますが、みんなで力と知恵を集めて頑張りましょう!!



患者交流会(すみれの会)のお知らせ

毎月第3土曜日午後1時30分より患者同志の交流会を開いています。乳癌経験者でしか分からない悩みやちょっとしたうれしかったことなど、毎回いろんなおしゃべりを楽しんでいます。先生方にも参加していただき、日頃聞けないことなどに答えていただいたりもしています。ぜひ、ご参加ください。

今後の予定表

2月21日
3月は開催なし
4月17日
5月15日
6月19日



※変更、特別な催しがある場合は
掲示板にてお知らせいたします

場所 及川病院 3階 談話室
時間 13:30~15:00
会費 500円(当日徴収します。)